

～ 令和2年度 NDT 塾のご案内 ～

日本非破壊検査工業会（JANDT）機材支部・NDT塾では、我国の非破壊検査に関する技術の伝承を旨とし、初心者や若年層を対象とした基礎講座を開設し、広く非破壊検査技術・ノウハウの普及・啓蒙および振興・発展に寄与すること、更には社外での仲間作りの場を提供することも目指しています。令和元年度にNDT塾を開設し、各分野専門家の分担制による基礎講座であり、いずれの講師も各テーマの第一人者であり、難しいテーマを分かり易くご講義頂きました。今年度は、新型コロナウイルスの感染防止のため、まだまだ気の抜けない状態は続いておりますが、Web 上で開催を計画致します。慣れない会議形式ですので色々ご不便をお掛けするかもしれませんが宜しくお願い申し上げます。どうぞ奮ってご参加下さい。

開催日 令和3年1月22日（金）
講義テーマ 基礎原理からその応用事例

日時	講座名	講師 (敬称略)
13:00～13:05	NDT 塾開催のご挨拶	司会進行 堀 充孝 (日本電磁測器)
13:10～14:00	磁粉・浸透探傷試験 — 磁粉・浸透探傷試験 — 磁粉・浸透試験の基本原理から、検査現場などにおいて、実際にどの様に使用されているのか、その応用事例を説明する。今後の技術動向についても言及する。 <u>応用事例：各種検査対象物への適用事例 及び 種々応用への探傷剤の選択方法について</u>	相村 英行 (栄進化学(株)) 一本 哲男 (マークテック (株))
14:10～15:00	赤外線サーモグラフィ — 赤外線サーモグラフィ技術の基本原理から、実際のインフラなどでどのように適用されているのか、最新の赤外線サーモグラフィについても分かりやすく解説する。 <u>応用事例：応用事例：コンクリート、モルタル、タイル外壁の剥離診断の注意点について</u>	木村 彰一 (日本アビオニクス (株))
15:10～16:00	超音波探傷試験 — 超音波探傷試験の基本原理から、検査現場において実際にどの様に使用されているのかを説明する。最新のフェーズドアレイなどの基本原理について分かりやすく解説をする。 <u>応用事例：フェーズドアレイ法による溶接部の探傷等について</u>	齊藤 順次 (日本電磁測器 (株))
16:10～17:00	放射線透過試験 — 放射線透過試験の基本原理から、実際の現場でどのように放射線透過試験が行われているのか分かりやすく説明する。最新のデジタル RT 技術についての基本原理についても分かりやすく解説する。 <u>応用事例：プラント等での配管溶接部、肉厚測定検査について</u>	栗原 基次 (富士フィルム (株))

会場： ZOOMでのオンライン開催
講義後、仲間作りの懇親会 は中止致します。
対象者： 非破壊検査を基礎から勉強をしたい方、現役大学生、一般の方など、資格・年齢を問いません。
同じ企業・団体からの複数の方の参加も歓迎します。JANDT の会員以外の方も大歓迎です。

講義形式： PPTスライドを使用して行います。
PDF 資料（メール配信）
著作権の関係から映像の録音、写真撮影はご遠慮下さい。

参加費： JANDT会員関係者は 2,200円（税込）／人 会員外は 4,400円（税込）／人。
大学生は1,100円（税込）／人
オンライン開催となりますが、参加者は一人ずつお申し込み頂き「個人参加型」とします
ので、複数での聴講はご遠慮下さい
事前に、参加申し込み（下記）と振込みをお願いします。
振込みは、遅くとも1月18日(月)までに、振込手数料につきまして受講者様のご負担でお願い
致します。領収書は銀行振り込み時の振込明細書が領収書となります。

定員： 40名 （定員になり次第募集を終了します。）

申し込み締切日： 令和3年1月14日(木)

申込み： 参加される方の氏名・所属・連絡先を明記して、Eメールまたは Fax 等により
下記までお申込みをお願いします。
参加時にはe-mailによる入室許可が必要になりますので、参加者のe-mailアドレスの入力
をお願いします。なお、状況により上記記載内容が変更される場合は、改めてメール等
でご通知申し上げます

日本非破壊検査工業会(JANDT) 機材支部事務局宛
メール予約 E-mail: kizai-jimu@kgs-inc.co.jp
FAX予約 FAX: 03-6379-0335
振り込み先
みずほ銀行 飯田橋支店 店番(061) 普通 2755280
一般社団法人 日本非破壊検査工業会 機材支部

----- 参加申込書 -----

～ 令和2年度 NDT 塾 申込書 ～

御名前	御社名	御連絡先	会員/非会員/学生
(参加代表者様)		メール： 電話番号：	

以上